

沖縄県宮古島市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□飛行機の場合：関西圏・関東圏最寄りの空港より～宮古空港(約2～3時間) :宮古空港～車(20分)・バス(30分)		
本地域の概況	□宮古島本島の東南部を中心に本島全域に受け入れ農家が点在しています。 □農業地帯と言うことで少子高齢化問題が進み後継ぎ問題が課題です。 □教育旅行を中心とした受入民泊を実施しています。 □宮古島の人口は、約5万3千人(1月時点)で、主に市内の方に集中しています。 □日本百景に選ばれた東平安名崎岬を始め有名な海岸を有する地域です。 □基幹作物は、サトウキビが主でかぼちゃや施設園芸(ゴーヤー・インゲン・メロン・野菜)などがあります。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	2校	中学校	0校	高等学校	20校	3件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農業体験(畑・畜産)

体験の分類	農業・その他		
実施概要	農家と畑や牛舎にて、野菜の植え付けや収穫・畑の整備、家畜の世話などがあります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	約2時間	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	3,300円(税込)/1名 休憩時間のおやつとゆんたく付き		



メニュー2:宮古島で発見する大切なもの・民泊体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・文化・芸術・社会奉仕・スポーツ・レジャー・その他		
実施概要	宮古島の農家と生活を共にし、家族の一員として、家業体験や地域散策、文化体験を通して、人との交流を楽しみます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊～2泊	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	1泊3食10,450円(税込)/1名、2泊19,800円(税込)/1名		



メニュー3:郷土料理体験(湯と一心・島野菜料理)

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・その他		
実施概要	宮古島の海水から作る湯と一心体験・農家の畑から野菜を収穫し一緒に料理します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	約2時間	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	3,850円(税込)/1名 体験施設での受入人数:1回当たり10人		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	農業体験・畜産体験・家畜の世話・野菜の収穫体験・植付体験・地域散策・ビーチクリーン
屋内で実施するメニュー	郷土料理体験・物作り(貝細工・クラフト・玩具づくり)・芸能体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	収穫体験及び袋詰め作業体験・牛舎にて畜産体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://www.ggt-sarukanokai.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	http://www.ggt-sarukanokai.jp/forschool/agriculture/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	可	地域内の中学校	可
地域内の高等学校	可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 200人、近隣地域と連携して受け入れる場合 400人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	合同会社宮古島さるかの里	部署名	事務局
	団体構成	宮古島さるかの里、各地域の受入農家	
	TEL	0980-77-7691	E-MAIL Kei-matu@miyako-ma.jp
	住所	〒906-0107 沖縄県宮古島市城辺字友利149-18	
自治体の担当部署	URL	http://www.ggt-sarukanokai.jp/	
	部署名	生活環境部 地域振興課	E-MAIL chiikishinkou@city.miyakojima.lg.jp
	TEL	0980-73-0950	URL